

# 月刊仙台三高演劇部 3月号

## 2月の活動

- ・合同公演に向けて zoom 会議、稽古
- ・新入生歓迎公演に向けて稽古

◆おはようございます。仙台三高演劇部です。先月に続き今月も私が感じる演劇の魅力を書いていこうと思います。今回も長々しくなりましたがお付き合いください。

## ◆私が考える演劇の魅力2 演出の偉大さ

皆さんが演劇、と聞いていちばんのメインと感じるのはやはり演技だと思います。私もコンクールに出るまでそう思っていました。しかしコンクールで「夏綴り」を上演して演出の大切さ、偉大さを実感しました。

高校演劇で演出は大きく3つに分けられると思います。舞台装置、照明、音響です。三高演劇部では、自分たちで相談しながら演出を決めていきます。私たちはよく黒板に案を書いて考えていくのですが、部活の時間黒板はあっという間に文字と図だらけに笑。部員で話し合いながら演出を考えるのはとても楽しいです。

個人的に演出は劇のワクワクと驚きを作り出してるように感じるんです。観てくださっている方を劇の世界観にぐっと引き込む魔法のように。「夏綴り」では演出においても、本当にたくさんの方にアイデアやアドバイスをいただきました。いろんな演出が加わっていくごとに、台詞や場面そのものがより輝いていくように感じました。セリフだけでは伝えきれない登場人物の思いや感情を引き立ててくれているように感じました。例えば、「夏綴り」では場面転換がたくさんあるのですが、一部の場面転換を見せる場面転換、つまり照明でステージを彩り役者がステージ上で着替えたりするという演出をやってみたところ、華やかで、時の流れを感じられるようになったのです！！

演出なしでは面白いものは作れないのですね！（あたりまえ、とかいわないでください。かっこつけたかっただけです笑）

◆いかがだったでしょうか？これを読んで演劇に興味を持ってくださる方がひとりでもいてくださったらうれしいです。

さてさて、ここからは告知タイムです。

**告知1** 5月に富谷高校さんとのコラボ公演を予定しております！！乞うご期待！

**告知2** 4月新入生を対象に校内公演を行う予定です！！創作劇です！お楽しみに！

**来月号では、仙台三高演劇部を大・大・大紹介！！**

**これを見たらきっと君は演劇部に入りたくなる**